



2024年1月15日
イオン九州株式会社

熊本県八代市×JA やつしろ×イオン チアーズクラブ 子どもたちが“フードアルチザン(食の匠)”について学ぶ

熊本県産 ^{ばんぺい ゆ} 晩白柚 収穫体験ツアーを開催します！

イオン九州株式会社（以下 イオン九州）は、熊本県八代市・JA やつしろの協力のもと、イオン チアーズクラブの子どもたちが「熊本県産 晩白柚」について学ぶ体験ツアーを2024年1月20日（土）に開催いたします。



「イオン チアーズクラブ」は、公益財団法人イオンワンパーセントクラブの「子どもたちの健全な育成」事業の1つで、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちが環境と社会をテーマに様々な体験学習を通して楽しく学び考える活動をしています。全国のイオンの店舗を拠点に、地域に根ざした学習や体験プログラムを行っています。



昨年9月の晩白柚袋がけ体験活動の様子

イオン九州では地域に根ざした学習の1つとして、イオン チアーズクラブの子どもたちと一緒に「熊本県八代地方 晩白柚」「フードアルチザン（食の匠）活動」を学ぶ体験ツアーを実施しています。昨年の9月には晩白柚の袋がけを体験し、今回が2回目の実施となります。

『フードアルチザン』とは「地域の食文化を守る活動をしてほしい」というお声をお客さまからいただき、2001年から取り組んでいる活動です。全国各地で郷土の味を守り続ける生産者の方々とともに、自治体や大学研究機関の協力をいただきながら、日本の優れた食文化の継承に取り組んでいます。2024年1月現在、1道1府28県の41品目で「フードアルチザン（食の匠）」活動を展開しています。今回子どもたちが学ぶ「晩白柚」においては2013年に「フードアルチザン(食の匠)活動」としてプロジェクトを設立しました。

◆フードアルチザンについてはこちらから <https://www.foodartisan.jp/>

フードアルチザンは
地域の産品を大切にします！



1月20日（土）は、昨年9月に子どもたちが袋がけを体験させていただいた農園に行き、晩白柚の成長を確認し、農家の方から晩白柚のお話を伺います。その後収穫・重量当てクイズ・試食を体験し、最後にフードアルチザン（食の匠）の活動についても学びます。

◆晩白柚について学ぶ体験ツアー◆

日 時：2024年1月20日（土）10:30～14:00

場 所：熊本県八代市 晩白柚農園

参加者：イオン チアーズクラブ大津、イオン チアーズクラブ熊本の子どもたち約10人

体験内容：晩白柚農園の見学、収穫・試食、フードアルチザンについてのお話

◆晩白柚について◆

晩白柚は柑橘類の中でも最大級の大きさを誇り、直径約20cmの美しい外観と甘酸っぱい上品な香りが特長です。果肉は甘さと酸味のバランスのとれた爽やかな風味です。晩白柚は保存性が高く、皮が柔らかくなり食べごろになるまで1カ月ほど保存することができます。

イオンは、日本の伝統的な食文化を伝える食材や技術を生産者の方々とともに保存、継承する「フードアルチザン（食の匠）」活動の一環として、2013年に熊本県八代市、氷川町等とともに「熊本県やつしろ晩白柚ブランド推進協議会」を設立しました。

晩白柚の特長を活かした商品のPRを通じ地域活性化の支援に取り組んでいます。



イオン九州は、生産者さま・地域のみなさまと協力して九州各県の食文化の継承に取り組むとともに、未来を担う子どもたちに発見・学びの場を提供することで健全な育成を支援する活動を推進してまいります。

ご参考

■公益財団法人イオンワンパーセントクラブについて

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオングループの基本理念を具体的な行動に移し、社会的責任を果たすことを目的に、1990年に設立されました。以来30年以上にわたり、お客さまにイオングループをご利用いただいて生まれた利益の1%相当額をもとに、「子どもたちの健全な育成」「諸外国との友好親善」「地域の発展への貢献」を柱に環境・社会貢献活動に取り組んでいます。

◆公益財団法人イオンワンパーセントクラブについてはこちらから <https://aeon1p.or.jp/1p/>



■九州内のフードアルチザン（食の匠）活動

【大分県 赤採りトマト】



【鹿児島県桜島 桜島大根】



【鹿児島県種子島 安納いも】



以上